

## 道の駅グランプリで3連覇

道の駅阿蘇が『あなたのイチオシ道の駅』で県1位

JAF会員が選ぶ「あなたのイチオシ道の駅グランプリ第4弾」で、道の駅阿蘇が熊本県内で第1位に選ばれ、2月20日に（一社）日本自動車連盟熊本支部の藤村浩二課長から表彰の楯が贈られました。

本グランプリで道の駅阿蘇が県内1位を受賞したのは3年連続。「農畜産物が豊富」「周りに見どころが多い」「ソフトクリームが美味しい」などの意見が寄せられました。

県内の道の駅で2位は七城メロンドーム、3位は不知火が受賞。九州・沖縄ブロック全体で道の駅阿蘇は5位となっています。

表彰



JAF熊本支社 藤村課長（左）から表彰の楯が贈られた。

表彰



阿蘇deスイーツめぐり実行委員会の皆さん

## ライバル店が協力し地域活性化

阿蘇deスイーツめぐり実行委員会がふるさとづくり大賞受賞

阿蘇deスイーツめぐり実行委員会（田野雅文会長）が「平成29年ふるさとづくり大賞」の総務大臣賞を受賞。2月20日に市役所を訪れ受賞を報告しました。

500円3枚綴りのチケットでスイーツを味わえる「阿蘇deスイーツめぐり」は、参加店舗全体の売り上げ増と地域活性化を目的に、2012年に市内の菓子店が中心となって開始。4月で7年目を迎えます。地元の競合店同士が補助金に頼らず積極的に地域を盛り上げていることや、数年にわたり成果を上げている点などが評価され、今回の受賞となりました。

## 林野火災に備え連携確認

防災ヘリと阿蘇広域消防・消防団合同訓練

大規模な林野火災を想定した消火訓練が2月21日に農村公園あぴか一帯で行われ、防災ヘリコプターと阿蘇広域消防本部、阿蘇市消防団が連携して消火の手順を確認しました。

林野火災が発生した場合、地上からの消火が困難となるため、防災ヘリによる上空からの消火活動が行われます。訓練では、防災ヘリに直接給水する消防署のポンプ車まで消防団が消防ポンプ4台を長距離連結して送水。中継ポンプの連結や水圧の調整などの連携方法を確認し、春先の林野火災に備えました。

わだい



川からくみ上げた水を防災ヘリに送り届ける様子



わだい



披露された9品

あか牛料理を考案した生徒たち

## あか牛振興のためレシピ開発

### 阿蘇中央高校であか牛料理試食会

あか牛の消費拡大を目的に、阿蘇中央高校の生徒があか牛を使ったレシピを開発し、2月22日に同校清峰校舎であか牛料理の試食会が行われました。ことしで6年目を迎えるこの取り組みは、現在まで10品が商品化され道の駅阿蘇で販売されています。試食会には道の駅阿蘇に出入りしている弁当・惣菜業者や旅館・ホテルの関係者ら43名が参加。今回は、あか牛を気軽に食べられるようにとミンチや切り落としなど安価な肉を中心に使った9品が披露されました。試食会で考案されたレシピやアイデアは、気に入った事業者へ無償で提供されます。

## スポーツをもっと身近に

### 火の山スポーツクラブが創立10周年

NPO法人火の山スポーツクラブ(小坂今朝和会長)が創立10周年を迎え、記念式典が2月24日に市内のホテルで開かれました。式典には、同クラブの関係者ら100名が出席。クラブ設立から継続して教室を支えた指導者5名の表彰やテコンドーの演武、記念講演が行われました。同クラブは、総合型地域スポーツクラブとして平成20年2月に発足。現在は乗馬やゴルフなど13種目を小学生からお年寄りまで約360名が参加し、スポーツ活動に関する事業をおし、市民の健康づくりをサポートしています。

わだい



表彰を受けたスポーツクラブの功労者

## 手作りパンフでまちづくり

### 内牧小が熊本 ICT コンテスト作品部門で最優秀賞

コンピューターを使った作品を表彰する平成29年度熊本 ICTコンテスト「作品部門」で、内牧小学校が最優秀賞を受賞しました。同校の6年生は、内牧地域の活性化のため、旅館や店舗を自ら取材しパソコンを使って観光パンフレットを作成しました。出来上がったパンフレットは内牧の店舗などに設置し長崎への修学旅行先でも配付。店舗を訪れた人には特典を盛り込むなどの工夫もあり、レイアウトやデザインなどすべての制作行程を児童が行ったことが評価され今回の受賞に至りました。

表彰



受賞した内牧小学校の6年生



## お茶を通して礼儀を学ぶ

### りんどう保育園で『お別れ野点』

卒園する年長児が年中児にお茶を点てる『お別れ野点』が、3月7日にりんどう保育園（小代広施園長）で開かれ、園児や保護者らでにぎわいました。

りんどう保育園の年長児は、茶道を通して感謝や人を敬う心を育てるため、週に一回お茶ごっこを行っています。当日は、1年間稽古を行った年長児24名がお茶を点て、年中児17名と保護者や職員へお菓子とお茶をふるまいました。お茶を差し出された年中児や保護者らは、隣に座った年長児から礼儀作法などを教わりながら笑顔でお茶をいただきました。

わだい



年中児にお茶をふるまい作法を伝える年長児

わだい



狩尾地区の野焼き風景

## 春を迎える風物詩

### 阿蘇山麓・北外輪山で一斉野焼き

草原の害虫駆除と新芽の成長を促す野焼きが3月11日に阿蘇山麓と北外輪山一帯で行われました。

狩尾地区では、熊本地震の影響で原野の急傾斜部分に亀裂が入っており、昨年は安全確保が困難として270畝の野焼きができませんでした。これ以上延期すると、雑木等が生え茂り野焼き自体の継続が困難になるとして、安全確認や下準備を行い、2年ぶりの野焼きを実施しました。

育ちすぎた草に火を放つと原野は勢いのある炎に包まれ、山々は黒く染まり春を迎える準備が整いました。

## 橋面へ校歌つづる

### 阿蘇西小学校6年生が赤水跨線橋を見学

国道57号北側復旧ルートに建設中の赤水跨線橋を3月12日に阿蘇西小学校の生徒23名が訪れ、工事現場を見学しました。

工事を行っている国土交通省熊本河川国道事務所が同校6年生の卒業を記念して招待したもので、現場の職員から工事の説明を受けた後、生徒の文字を印字した橋名板の取り付け体験や橋面への校歌の作図を行いました。校歌は舗装面の下に思い出すとして埋められます。

同復旧ルートには全部で15の橋が建設される予定であり、今回見学した赤水跨線橋は最初に完成した橋となります。

わだい



生徒の文字を印字した橋名板

橋面に書かれた阿蘇西小学校の校歌

わだい



積み木を受け取った阿蘇中央幼稚園の年長児

## 木材を身近に感じて

市内3園に県産木材の積み木を寄贈

木と親しみ木の良さを子どもたちに肌身で感じてもらうこと、阿蘇森づくり協議会(阿南忠治代表)が3月14日に県産木材でつくられた手作りの積み木を市内保育園・幼稚園に送りました。この取り組みは同協議会が毎年行っているもので、ことしは阿蘇中央幼稚園、YMC A黒川保育園、あそひかり幼稚園の3園に木箱の入ったさまざまな形の積み木をプレゼントしました。積み木を受け取った園児らは、「積み木をありがとございました」と笑顔で感謝の言葉を述べました。

## 阿蘇の農業発展に功績

第101回農事功績受章者に吉田清二・マサ子夫妻

農業・農村の振興・発展に顕著な功績があった人に贈られる「第101回農事功績者表彰」の緑白綬有功章を吉田清二さん・マサ子さん夫妻(桜町)が受章。3月14日に市役所を訪れ、佐藤市長に受章を報告しました。吉田夫妻は、無農薬米などを推進し阿蘇米のブランド化と米価の向上、また、特産加工品の生産販売による地域雇用の創出と農家の所得向上に寄与。さらに新規就農者の畜産経営開始のモデルケースを創出するなど、数々の実績を残されています。受章した吉田清二さんは、「仕事は遊び心が大事。高付加価値農業を目指した結果」と受章の喜びを語りました。

表彰



吉田清二さん(中央)とマサ子さん(右)

## 九州・全国大会出場者紹介

●日本拳法 (3.24～25 / 大阪府)

第22回全国高等学校日本拳法選抜大会

岩永 純菜 (阿蘇中央高校1年 / 阿蘇中学校出身)

●スポーツクライミング (4.22 / 宮崎県)

第18回九州ブロッククライミングジュニア選手権大会

甲斐 彪悟 (一の宮中学校2年)

(敬称略・学年は出場時点)

借金、離婚、相続、遺言、交通事故、刑事・・・など、ひとりで悩まずお気軽にご相談下さい。

受付時間：平日9時～17時15分 TEL：0967-22-5223 ※完全予約制です。

法律相談料が変わりました。

- ・初回相談が、30分まで無料になりました！
- ・初回30分超また2回目以降は30分3500円です。

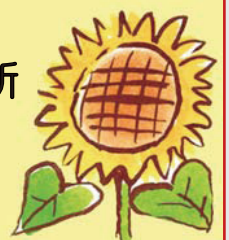
※経済的に余裕がない方は、法テラスの無料法律相談制度をご利用になれることがあります。お問合せ下さい。

### 阿蘇ひまわり基金法律事務所

阿蘇地域に根ざした法律事務所です。

熊本県弁護士会所属

弁護士 森 あい(もり あい)



〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2005-8-203 (阿蘇市商工会一の宮支所となり)

広告



## 阿蘇高菜を未来へ繋ぐ

佐藤智香さんが全国青年者農業会議で農林水産大臣賞

日本の農業を担う若者が自らの体験を発表し合う「第57回全国青年農業会議」のプロジェクト発表で、佐藤智香さん（西町）が園芸・特産作物部門の最優秀賞である農林水産大臣賞を受賞。3月16日に市役所を訪れ佐藤市長に受賞を報告しました。

佐藤さんは、年々生産量が低下している阿蘇高菜の用途を模索。高菜の種を使ったマスタードを開発し、製品化までの取り組みと地域農業への貢献について発表しました。

佐藤さんは、「伝統野菜である阿蘇高菜の漬物以外の可能性をもっと広げたい」と今後の展望を語りました。



高菜の種で作った阿蘇タカナード

佐藤智香さん（左）



わだい

カヤ束を廻してできた炎の輪

## 婚儀を祝い 炎の輪描く

火振り神事約 2,000 人の入込でにぎわう

国指定重要無形民俗文化財「阿蘇の農耕祭事」の一つ「田作祭・火振り神事」が3月17日に阿蘇神社で行われ、参道が炎の輪で彩られました。

火振り神事は、国龍神と姫神の結婚を祝う儀式で、熊本地震後は場所を一部門前町商店街に移して開催されています。

オープニングセレモニーでは、大阿蘇御神火太鼓保存会による太鼓で開幕。毎年カヤ束作りに協力する一の宮中学校の生徒が、火振り神事の概要を観光客らに説明した後、氏子が参道で火をつけたカヤ束を廻しました。神事が終わると一般客も火振り体験を楽しみました。

第2回


西日本最長トレイルランニングレース

アソラウンドトレイル・110 km

**Aso Round Trail** 5/12 SAT · 13 SUN

**ボランティアスタッフ募集**

約 1,000 人のフィニッシュを応援しよう！

阿蘇トレイル 検索 

申込締切

**4/20** FRI

ボランティア参加特典

- 大会オリジナルTシャツ
- 温泉券 ●食事提供

申込・問い合わせ

Aso Round Trail 実行委員会  
(有)ユニバーサルフィールド内  
☎ 080-2783-7714 (佐藤・今富)

▼詳しくはこちらまで

